



平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年8月6日

上場取引所 東

上場会社名 アネスト岩田株式会社
コード番号 6381 URL <http://www.anest-iwata.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 壺田 貴弘

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員管理部長 (氏名) 飯田 紀之

TEL 045-271-5577

四半期報告書提出予定日 平成27年8月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	6,638	13.0	840	35.0	1,006	45.4	615	40.5
27年3月期第1四半期	5,872	—	622	—	692	—	437	—

(注)包括利益 28年3月期第1四半期 582百万円 (△3.5%) 27年3月期第1四半期 603百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	14.74	—
27年3月期第1四半期	10.42	—

(注)会計方針の変更に伴い遡及適用を行ったため、27年3月期第1四半期について、遡及適用後の数値を記載しております。また、27年3月期第1四半期の対前年同四半期増減率は、遡及適用したため、記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第1四半期	33,344	24,882	71.0
27年3月期	33,766	24,689	69.4

(参考)自己資本 28年3月期第1四半期 23,683百万円 27年3月期 23,449百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	8.00	—	8.50	16.50
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	8.00	—	8.50	16.50

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	14,000	9.7	1,600	1.0	1,900	5.0	1,160	△0.5	27.79
通期	28,500	3.9	3,300	3.1	3,850	3.6	2,330	5.2	55.82

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

27年3月期の財務数値について遡及適用を行っているため、対前期増減率および対前年同四半期増減率は遡及適用後の数値に基づいて算定しております。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 有
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期1Q	41,885,505 株	27年3月期	41,885,505 株
② 期末自己株式数	28年3月期1Q	146,135 株	27年3月期	146,135 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期1Q	41,739,370 株	27年3月期1Q	42,029,370 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループが判断したものであります。

①業績の状況

当第1四半期連結累計期間における経済情勢は、海外では、中国を中心にアジア全般で成長の鈍化が見られましたが、米国、欧州の堅調な需要に支えられ、全体としては緩やかな回復となりました。国内では、政府の経済・金融政策を背景に、景気は緩やかな回復基調を示しました。

このようななか、当社グループは、平成25年4月より3ヶ年の中期経営計画に基き、世界中のお客様のニーズを集め、市場毎の最適なマーケティング・開発・販売・生産・調達・経営管理体制を保有する「真のグローバル企業（経営のグローバル体制確立）」を目指してまいりました。中期経営計画最終年度の当第1四半期は、新製品開発におきましては、圧縮機製品では省エネに対応したIE3モータ搭載機を発売、真空機器製品では大形ドライスクロール真空ポンプISP-1000の中国市場向けを発売、塗装機器製品では回転塗装向け小形自動スプレーガン、新形静電ガン、食液向け高粘度剤塗布ノズルを開発・導入しました。販売面におきましては、圧縮機の修理サービスを担当するアネスト岩田サービス株式会社をアネスト岩田コンプレッサ株式会社に改め、圧縮空気供給に関わる全ての商品・サービスをワンストップで提供し、お客様満足度の更なる向上を目指しました。また、塗装設備では、タクボエンジニアリング株式会社と革新的な塗装方法を開発・供給することを目的に、資本・業務提携を締結いたしました。生産面におきましては、無人化・省人化を推進し生産効率の向上を図ってまいりました。

その結果、当第1四半期連結累計期間における業績は、売上高6,638百万円(前年同四半期連結累計期間対比13.0%増)、営業利益840百万円(同35.0%増)、経常利益1,006百万円(同45.4%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益615百万円(同40.5%増)の増収増益となりました。

②セグメントの業績

セグメントの業績については、「3. 四半期連結財務諸表-(3) 四半期連結財務諸に関する注記事項」の(セグメント情報等)に記載のため省略しております。

③製品別売上高は次のとおりです。

(単位：千円)

製品区分	前第1四半期連結累計期間		当第1四半期連結累計期間		前年同四半期比増減	
	平成26年4月1日～ 平成26年6月30日		平成27年4月1日～ 平成27年6月30日			
	売上高	構成比(%)	売上高	構成比(%)	増減額	増減率(%)
圧縮機	2,729,662	46.5	3,114,253	46.9	384,590	14.1
真空機器	390,871	6.6	442,755	6.7	51,884	13.3
塗装機器	2,494,580	42.5	2,826,132	42.6	331,551	13.3
塗装設備	257,473	4.4	255,658	3.8	△1,814	△0.7
計	5,872,588	100.0	6,638,800	100.0	766,211	13.0

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(イ)資産 流動資産が16,571百万円(前連結会計年度比1.4%減)となりました。これは主に「受取手形及び売掛金」が898百万円減少したことによるものです。固定資産は16,773百万円(同1.1%減)となりました。これは主に「有形固定資産」が167百万円減少したことによるものです。その結果、総資産は33,344百万円(同1.2%減)となりました。

(ロ)負債 流動負債が5,678百万円(同8.1%減)となりました。これは主に、「賞与引当金」が235百万円減少したことなどによるものです。固定負債は、2,783百万円(同3.9%減)となりました。これは主に、「退職給付に係る負債」が105百万円減少したことなどによるものです。その結果、負債合計は8,461百万円(同6.8%減)となりました。

(ハ)純資産 純資産は、24,882百万円(同0.8%増)となりました。また、純資産より非支配株主持分を除いた自己資本は23,683百万円となり自己資本比率は前連結会計年度末の69.4%から1.6ポイント増加し71.0%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点における第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想につきましては、平成27年5月8日に公表しました連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(在外子会社等の収益及び費用の換算方法の変更)

在外子会社等の収益及び費用については、従来、決算日の直物為替相場により円貨に換算しておりましたが、当第1四半期連結会計期間より期中平均為替相場により円貨に換算する方法に変更しております。この変更は、在外子会社等の重要性及び昨今の著しい為替変動に鑑み、一時的な為替相場の変動による期間損益への影響を平均化し、連結会計期間を通じて発生する損益をより適切に連結財務諸表に反映させるために行ったものであります。

当該会計方針の変更は遡及適用され、前第1四半期連結累計期間については遡及適用後の連結財務諸表となっております。

この結果、遡及適用を行う前と比べて、前第1四半期連結累計期間の売上高が827千円、営業利益が318千円それぞれ増加し、経常利益が216千円減少しております。なお、当遡及適用が1株当たり四半期純利益に与える影響額は軽微であります。

また、前連結会計年度の期首の純資産に累計的影響額が反映されたことにより、利益剰余金の前期首残高は44,708千円減少し、為替換算調整勘定の前期首残高が同額増加しております。

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を、当第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,022,181	5,533,855
受取手形及び売掛金	5,537,884	4,639,420
有価証券	300,000	300,000
商品及び製品	2,912,250	3,010,104
仕掛品	501,549	531,737
原材料及び貯蔵品	1,269,577	1,348,001
その他	1,291,196	1,240,752
貸倒引当金	△28,214	△32,578
流動資産合計	16,806,425	16,571,294
固定資産		
有形固定資産	7,406,171	7,238,208
無形固定資産	1,351,690	1,246,700
投資その他の資産		
投資有価証券	5,785,922	6,028,308
その他	2,426,649	2,270,984
貸倒引当金	△10,725	△10,725
投資その他の資産合計	8,201,846	8,288,566
固定資産合計	16,959,708	16,773,476
資産合計	33,766,133	33,344,770

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,033,399	2,848,967
短期借入金	301,251	274,381
未払法人税等	458,305	245,247
賞与引当金	502,150	266,308
その他の引当金	216,088	168,494
その他	1,667,887	1,875,224
流動負債合計	6,179,082	5,678,624
固定負債		
長期借入金	79,192	79,581
退職給付に係る負債	2,472,056	2,366,692
その他	346,274	337,069
固定負債合計	2,897,523	2,783,342
負債合計	9,076,605	8,461,966
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,354,353	3,354,353
資本剰余金	1,380,380	1,380,380
利益剰余金	17,128,540	17,388,899
自己株式	△117,094	△117,094
株主資本合計	21,746,179	22,006,538
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	610,942	796,614
為替換算調整勘定	1,020,961	819,599
退職給付に係る調整累計額	71,224	60,662
その他の包括利益累計額合計	1,703,128	1,676,876
非支配株主持分	1,240,220	1,199,389
純資産合計	24,689,528	24,882,803
負債純資産合計	33,766,133	33,344,770

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	5,872,588	6,638,800
売上原価	3,200,542	3,594,344
売上総利益	2,672,046	3,044,456
販売費及び一般管理費	2,049,549	2,203,862
営業利益	622,497	840,594
営業外収益		
受取利息及び配当金	21,800	35,974
持分法による投資利益	27,208	30,950
為替差益	—	55,726
その他	65,264	52,137
営業外収益合計	114,273	174,788
営業外費用		
支払利息	1,920	5,199
為替差損	37,741	—
その他	4,847	3,310
営業外費用合計	44,509	8,510
経常利益	692,261	1,006,872
特別利益		
固定資産売却益	110	1,682
移転補償金	44,569	—
特別利益合計	44,679	1,682
特別損失		
固定資産除売却損	552	1,997
解体撤去費用	3,832	—
特別損失合計	4,385	1,997
税金等調整前四半期純利益	732,555	1,006,557
法人税、住民税及び事業税	110,441	204,970
法人税等調整額	129,393	169,559
法人税等合計	239,835	374,530
四半期純利益	492,720	632,026
非支配株主に帰属する四半期純利益	54,859	16,882
親会社株主に帰属する四半期純利益	437,861	615,143

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
四半期純利益	492,720	632,026
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	100,430	185,671
為替換算調整勘定	△131,114	△227,802
退職給付に係る調整額	190,077	△10,561
持分法適用会社に対する持分相当額	△48,847	3,081
その他の包括利益合計	110,546	△49,610
四半期包括利益	603,267	582,415
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	581,373	588,891
非支配株主に係る四半期包括利益	21,893	△6,476

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他(注)	合計
	日本	ヨーロッパ	アジア	計		
売上高						
外部顧客への売上高	3,783,949	723,041	792,850	5,299,841	572,747	5,872,588
セグメント間の内部売上高 又は振替高	631,661	47,369	70,479	749,509	13,318	762,828
計	4,415,611	770,411	863,329	6,049,351	586,065	6,635,417
セグメント利益	617,799	66,262	79,427	763,489	22,899	786,388

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、アメリカ、ブラジル、オーストラリア、ロシア、南アフリカ及びアラブ首長国連邦の現地法人の事業活動です。

2. 報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	763,489
「その他」の区分の利益	22,899
セグメント間取引消去	57,909
全社費用(注)	△221,800
四半期連結損益計算書の営業利益	622,497

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費です。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他(注)	合計
	日本	ヨーロッパ	アジア	計		
売上高						
外部顧客への売上高	4,073,352	811,035	993,030	5,877,418	761,382	6,638,800
セグメント間の内部売上高 又は振替高	766,611	55,801	83,462	905,875	41,276	947,152
計	4,839,963	866,837	1,076,493	6,783,294	802,658	7,585,953
セグメント利益	880,289	97,133	72,790	1,050,213	55,041	1,105,254

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、アメリカ、ブラジル、オーストラリア、ロシア、南アフリカ及びアラブ首長国連邦の現地法人の事業活動です。

2. 報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,050,213
「その他」の区分の利益	55,041
セグメント間取引消去	19,612
全社費用(注)	△284,272
四半期連結損益計算書の営業利益	840,594

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費です。